

## 今号の主な内容

- 1頁 各種催しのご案内
- 2頁 たかなわ会会長あいさつ  
東海大学同窓会会長あいさつ
- 3頁～5頁 高輪校舎だより、クラス会・OB会レポート
- 6頁～8頁 たかなわ会からのお知らせ

2010(平成22年)

SUMMER

高輪  
だより

第39号

同窓会報



定時総会を開催しました (2010年5月25日、東海大学校友会館)

## INFORMATION

### ●東海大学同窓会東京ブロック南部支部納涼会

日時：2010年8月6日(金) 午後6時～  
会場：東海大学校友会館  
千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階  
電話 03-3581-0121(代表)  
会費：5500円

### ●東海大学同窓会 第10回ホームカミングデー

日時：2010年11月3日(水・祝) 午前10時～  
会場：東海大学湘南校舎  
神奈川県平塚市北金目4-1-1  
電話 0463-58-1211(代表)

### ●東海大学同窓会東京ブロック南部支部新年祝賀会

日時：2011年1月3日(月) 午後2時30分～  
会場：東海大学校友会館  
会費：3000円

### ●第12回松前仰杯争奪ボウリング大会

日時：2010年12月5日(日) 午後1時～3時  
会場：品川プリンスホテル・ボウリングセンター  
会費：2000円(ただし、2006年3月以降の卒業生はご招待)  
▽忘年会・表彰式 午後4時～  
会場：カルネステーション銀座店  
中央区銀座8-10 銀座ナイン3号館B1  
会費：3500円

### ●2010年度会務日程

総会	日時：2010年5月25日(火) 終了
役員会 第1回	日時：2010年5月8日(土) 終了
第2回	日時：2010年10月23日(土) 午後3時～5時
委員会	日時：2011年2月12日(土) 午後1時～3時

※会場はいずれも東海大学校友会館

■題字は、東海大学短期大学部初代学長・小船井敬吉先生がお書きになったものです。

## 同じ建学の思想を学んだ同志 この出会いを素晴らしいものに



東海大学同窓会 会長

中村 宏

たかなわ会の皆さまには、ますますご活躍のこととお喜びを申し上げます。また、日ごろより同窓会と学園の発展にご尽力を賜り誠にありがとうございます。短期大学部同窓会たかなわ会と東海大学、九州東海大学、北海道東海大学の同窓会が統合し、会員数33万人の「東海大学同窓会」としてスタートして1年が経過しました。その間、たかなわ会の皆さまには任意団体として活動を続けていただくと同時に、東海大学同窓会員として各地区支部の活動にもご参加をいただきました。皆さんが学ばれた高輪の地には現

在、東海大学情報通信学部が設置されています。その1期生もいよいよ3年生となり、卒業後の同窓会活動について準備を促す時期となりました。この未来の同窓会員たちと、たかなわ会の皆さんが素晴らしい連携が図れるようサポートしたいと考えております。東海大学同窓会はこの数年、新しい活動計画を次々と打ち出しており、2008年度には会員の子女を対象とした推薦入学制度をスタートし、2009年度には会員の就職活動を支援するネクストキャリアサービスを立ち上げました。また毎年11月3日に湘

南校舎で開催するホームカミングデーは今年で10回目の節目を迎えます。いずれも、たかなわ会の皆さまにご利用、ご参加いただけるものです。さらに本会では、野球やラグビーなど各種スポーツ競技、吹奏楽などの文化活動で学生を支援しています。たかなわ会の皆さまも学園の一員として、ぜひ学生たちに声援を送っていただきたいと思います。卒業した学校は違えども、同じ創立者、同じ建学の思想を学んだ同志です。この素晴らしい出会いをさらに豊かに彩ることができるよう、同窓会をさらに充実させる考えです。

## 東海大同窓会の一員として 学生たちに一層の支援を



たかなわ会 会長

福田 力

東海大学同窓会の統合に伴い、新生「たかなわ会」が活動を始めて、早1年が経過いたしました。たかなわ会の皆さまには、東海大学同窓会とたかなわ会の両組織が存在、活動すること、「どういうことになっているのか？」と疑問をお持ちになったこともあるかと思えます。私たちは、昭和12年に電気通信工学が設立されてから今日までの73年間に、高輪校舎で学んだ同窓の皆さま方が築いた伝統と実績を、現在の東海大学情報通信学部生に引き継ぐことがで

ければ、との思いから任意団体たかなわ会として活動してまいりました。この活動趣旨に対し、ご理解とご支援のほどをあらためてお願いする次第です。さて、東海大学同窓会の一員となりました私も、昨年、初めてホームカミングデーや各地区支部の催事に参加する機会を得ました。現役学生、同窓の皆さまと集うことで、若かりし頃の自分を思い起こし、新しいエネルギーを受け取り、青春が蘇った気持ちになりました。そんな思いの中、先般、新しい建物

を建設中の高輪校舎に足を運んでまいりました。新1号館が完成し、2011年9月には新2号館（旧本館）が竣工することです。新たな歴史がここから始まるのだなど、強い息吹を感じたところです。今年の建学祭には、皆様と新しい高輪校舎に集い、現役学部生たちを大いに盛りたてる活動ができたらと考えております。これからも、会員の皆さま、大学関係各位の一層のご高配とご支援を切にお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

# 高輪校舎だより

## 新1号館が完成！

東海大学高輪校舎で、最新の設備を揃えた新1号館が完成しました。

東海大学では同校舎の教育・研究環境の充実を目的に、整備事業に着手。新1号館はその第1期工事計画のひとつとして2008年5月から取り組んでいたものです。

2010年3月

高輪校舎前の道路から臨む新1号館。日光の反射を防ぐ格子状のひさしが外観の特徴になっている

19日には新校舎の竣工式が行われ、式典に学園関係者や学生代表、工事関係者、近隣住民など約200人が参加。高野二郎学長、情報通信学部の中下俊夫学部長、高輪学生会会長の美坂勝彦さん（情報通信学部2年生※当時）の3人が、記念のテープカットを行いました。

当日は、校舎見学会や祝賀会も開催。高野学長が「キ



新1号館アプローチ前でテープカットする高野学長（中央）、中下学部長（左）、美坂さん

ャンパスが都心にある地の利を生かし、産官学連携を視野に入れた実践的な人材育成に努めます」とあいさつ。中下学部長は「高輪校舎では2011年度になると1300人を超える学生が学びます。情報通信分野で活躍し、世界に羽ばたく人材育成に励んでいきます」と抱負を述べました。

## 最新の設備を完備

新1号館は鉄骨鉄筋コンクリート造で地上6階・地下3階建、延べ床面積は1万1998平方メートル。バーチャルリアリティ実験室やヒューマンインタフェース評価実験室、ユーザビリティ

ラボなど、情報通信分野の教育施設としては国内屈指の最新設備を完備しています。また、コンピュータ実習室や各種の実験室をはじめ、Webデータベース機能や情報通信分野を中心に数万冊の蔵書を揃えた開放的な図書館など、学生が日常的に使用する充実した設備も完成。さらに、環境に配慮した屋上庭園や随所に学生ラウンジなどを設けるなど、都心にありながらゆとりある学習環境を確保しています。

高輪校舎では今後、2011年8月末の完成を目指し、第2期工事を着工。500人収容の大講義室をはじめ、部屋や防音室など、学生のキャンパスライフを多面的に支援する設備を揃えた新2号館を建設します。



バーチャルリアリティ実験室の様子

# クラス会・OB会レポート

## 湘南校舎のホームカミングデーに参加

昨年11月3日、湘南校舎で開催された第9回ホームカミングデーに参加してきました。東海大学短期大学部同窓会「たかなわ会」が、昨年4月1日をもって東海大学同窓会に統合され、初めての湘南校舎訪問でした。

当日は天候に恵まれたせいもあり、大勢の人出で活気にあふれていたことに驚かされました。11月1日に高輪校舎で開催された建学祭も訪れましたが、やはり湘南校舎の建学祭は規模が大きいの印象を持ちました。同窓会のご厚意で、会場内に「東海大学短期大学部（高輪）」の席を設けていただけたことにも、心より感謝申し上げます。



帰り道、「東海大学前駅」近くの居酒屋に飛び込んだところ、偶然にも卒業生と合流でき、しばらく雑談を交わしました。今後も高輪校舎出身者として、建学祭では何らかの

お手伝いできれば、そして皆さんに少しでも喜んでいただければと思っております。（昭和34年卒 大竹義則）

## 東海高等通信工学校 昭和33年・34年合同クラス会（3・4の会）

昨年10月6日の正午より、内幸町の東京会館「パビヨン」にてクラス会を開催。年経るごとに故障者が多く、開催間際まで人数がつかめない幹事泣かせの会になりました。

今回は、松本弘先生は残念ながら体調を崩されて不参加で先生なしの寂しい会となりましたが、いつものとおり「乾杯」で開始。任意団体となった「たかなわ会」の現状などを話し合い、懇談しました。一方、友人同士の消息をめぐっては、



最近ではもっぱら欠席者の動静や加齢による病気の話为主流となり、少し寂しい気もします。

しかしながら、時間とともに若かりしころの昔話に花が咲くのは、いつものこと。またたく間にお開きとなり、次の再会を約して解散しました。

（昭和34年卒 大竹義則）

## 興亜通信工学院第二部 昭和19年卒クラス会

昨年も6月5日に続き、11月5日に札幌第一ホテルで2回目のクラス会を開催しました。



幹事から欠席者の近況などについて報告があり、現在の見通しでは今回参加の6人以外は次回以降も出席は難しいのでは、とのこと。しかしながら、出席している6人は80歳も半ばを過ぎているのに「元氣印」の代表と思うほどの元氣。シーズン中の家庭菜園の収穫のことやパークゴルフの思い出話など、話題も豊富で酒量も各自の実力に合わせて量を少し上回るほどでした。

元氣なうちは級会を続けることを約束し、病氣療養中で出席できなかった友人の快復を願い、乾杯、解散しました。（昭和19年卒 村田繁）

## 会員短信

- ◆ご盛会をお祈りいたします。（佐伯久文 山口県岩国市）
- ◆お陰様で元気で暮らしています。（井川秀明北海道石狩市）
- ◆青森職業能力開発短大を定年退職して年金生活をしております。サンデー毎日を楽しんでおります。（佐藤秀隆 青森県弘前市）
- ◆傘寿をこえましたので失礼いたします。至極、元氣ではあります。（寺門昭隆 埼玉県和光市）
- ◆満84歳になりました。元氣ですが、腰が曲がり歩行困難で、老いました。校庭での軍事教練を懐しく思い出しました。教官は本間陸軍中尉殿でした。66年も昔のことです。松本弘先生のご健康をお祈りしています。たかなわ会の会長、役員の皆様ご苦労様です。ご配慮、心から感謝しています。（昭和18年卒 鳥飼昇一 千葉県富津市）
- ◆ご案内ありがとうございました。誠に残念でございますが、私事都合で欠席させていただきます。ご出席の皆様方よろしくお伝えくださいませ。（廣田弘 福岡県遠賀郡）
- ◆高齢で出席できませんが、お世話になります。今後よろしく願います。（小林昭 栃木県宇都宮市）
- ◆入院中につき欠席します（小林貞雄 北海道札幌市）
- ◆ご案内いただき、ありがとうございました。高輪だより、同窓会報をご送付いただき重ねて御礼申し上げます。（渡邊平夫 東京都豊島区）
- ◆お世話さます。小生、会社OB会、軍隊OB会など5月に入り予定しておりますので欠席させていただきます。一応、日々元氣にやっております。（山田秀次 兵庫県加東市）
- ◆あまり無理をしないで適当に好きなことをやっています（石川照雄 神奈川県秦野市）
- ◆役員の皆様には大変なご苦労をおかけしておりますことに、感謝しております。6月には87歳の誕生日を迎えようと元氣に頑張っております。たかなわ会をますますのご発展をお祈りいたしております。（宗政政志 千葉県袖ヶ浦市）
- ◆開病中のため申し訳ありませんが、欠席させていただきます。（栗原喜一 埼玉県川越市）
- ◆東海大学グループ統合で維持会費の支払方法が変更となり、昨年は支払っておりませんでした。7月にたかなわ会で準備されること、安心してました。（熊本県上益城郡渡辺国朗）
- ◆何とか現役でやっています。（茂忠義 北海道苫小牧市）
- ◆八十路で、外観は元氣に歩いています。（水谷壽 豊中市）
- ◆後期高齢者の仲間入りをしました。元氣でやっています。（野田政宏 東京都大田区）
- ◆パーキンソン症候群のためか下半身が思うようになりません。（佐藤昭一 埼玉県所沢市）
- ◆外出できず、失礼いたします。（成相正一 茨城県土浦市）

## 東海大学高輪硬式テニス部 O B 会



創立30周年記念パーティーを、昨年10月4日に高輪校舎の食堂で開催しました。

私が入学した当時は、テニス部は生まれたばかりの愛好会でした。それが同好会となり、部へと昇進してゆきました。

そして、10周年、15周年、20周年、25周年と会を重ね、もう30周年です。O B 会の仲間は最大で30歳の年齢差がありますが、皆、とても仲が良いのが特徴です。

今後もし若い世代を中心として、毎月テニスを楽しめるような活動をしたいと考えています。(事務局 小峰正康)

### 高輪ワンダーフォーゲル部 O B 会

— O B のネパール学校訪問記 —

私こと小西由文は、今年3月8日から23日までの16日間にわたり、長年の夢であったヒマラヤ山行を敢行しました。「ひたちなかユネスコ協会」の一員として、茨城ネパール学校訪問団(総

勢26人)に参加したものです。

8日にタイのバンコク経由でネパールに入り、10日にはカトマンズでバロビセ高校の教育支援、カカニン高校の完成式、サンセレメイン小学校の教育支援に参加しました。

その後、プロペラ機で一気に標高1500mのルクラに到着。標高4000m以上の高地を泊まり歩きながら、シヤクナゲやナンテン、サンショウなどの木々を眺め、時には白鷺、野生のシカなども遭遇。世界中のハイカーたちと会ったことも、思い出になりました。

ネパールには戦後間もないころの日本の原風景があったように思います。子どもたちは素朴で、みんな元気。しかし、カトマンズでも毎日停電するような電力事情や水不足、ゴミなど、ネパールが抱える多くの問題も垣間見た旅でした。

今回は駆け足でしたが、次はのんびりとトレッキングで、標高5545mのカラパタールまで登り、眼前に世界一高いエベレストを眺めたいものです。

ヒマラヤの山々を背景に、筆者



(小西由文)

三齋正史  
山田秀次  
山田規雄  
山本和治  
横手一紀  
吉岡新一  
吉野中一  
吉村友紀子  
和田洋治  
渡辺洋夫

清定弘  
松本次夫  
三浦敦明  
三嶋英明  
水谷 静  
溝井正司  
宮崎常男  
宮澤達夫  
宗政政志  
村上清市  
村上 敬久  
村上郁郎  
村田郁郎  
森 茂樹  
森政二郎  
守屋忠司

長澤正康  
中原道証  
成相正一  
新妻健吾  
西尾 誠  
西川日出雄  
西野 元  
野尻真弘  
野田政宏  
則皮孟芳  
原田芳郎  
靖 正弘  
平塚 弘力  
廣田 進博  
福越 博  
細田 博  
堀内 博

菅井行雄  
菅原 務  
杉本光雄  
相馬 滋  
高橋正光  
竹内憲一  
立石和雄  
千葉久美子  
茶木一徳  
龍澤四男彌  
寺門昭隆  
遠山正敏  
鳥飼昇一  
永井直道  
永井喜彦  
長崎正二  
長澤 伸

忠村富夫  
川島身也  
木村敏雄  
栗原喜一  
小西由文  
小幡文男  
小林 昭  
小林貞雄  
小林忠吉郎  
齋藤 勇  
佐藤昭一  
佐藤秀雄  
佐藤秀隆  
佐伯久文  
茂 忠義  
下茂昭民  
進藤啓次

朝倉佳忠  
東 理代吉  
穴沢忠義  
井川秀明  
石川和恵  
石川照雄  
石黒恒雄  
石幡敏臣  
石村金三  
伊藤好男  
井上正直  
梅澤恒次  
及川佳則  
大木 繁  
大竹義則  
大堀辰二  
岡本安善  
小野惣七郎

〒1000000円・口数は省略  
2009年4月1日より2010年3月31日まで

### 維持会費納入者名簿(敬称略)

会員の皆様には、同窓会の事業活動に対して常々ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本会では、同窓会活動活性化の要望に応えるべく、維持会費制度を設けております。趣旨をご理解の上、納入についてご協力をお願いいたします。

1. 対象となる会員：入会(卒業)後、5年を経過した方
2. 維持会費：年額1口 2000円
3. 払い込み方法：郵便振替
4. 口座番号：00100-7-702746 東海大学同窓会高輪

※手数料は本会が負担します(窓口は120円、機械の場合は80円)。  
※納入者へは、会報への掲載をもって領収の証とさせていただきます。

### 維持会費の納入について

#### ■ 訃報 ■

- ・佐々木喜一郎氏(東京都調布市)平成18年1月17日
- ・大堀辰二氏(横浜市保土ヶ谷区)平成18年12月13日
- ・北林正雄氏(横浜市青葉区)平成20年8月6日
- ・石黒恒雄氏(千曲市屋代)平成21年
- ・齊藤 勇氏(会津若松市)平成22年1月15日
- ・清水一郎氏(横浜市旭区)平成22年2月23日

### たかなわ会事務局からお願い

住所変更のご連絡の際は、事務処理上必要ですので旧住所も必ず併記下さいませようお願い致します。

- ◆天候不順で暑くもなったり寒くもなったり、体にはよくないですね。今や、母が子を殺し、子が親を殺すなど、考えられない時代です。昔は小学校で修身を学び、二宮尊徳や中江藤樹、広瀬中佐、橘中佐を学びました。教育を改革して若者を鍛えねば国が亡びます。(下茂昭民、東京都江戸川区)
- ◆現在、佐鳴予備校本社の会計室のスタッフとして、新宿で働いています。(山内実、東京都中野区)
- ◆体調をくずし出席できません。皆さまによるしくお伝え下さい。(箕田芳高、福岡県福岡市)
- ◆毎度お世話になっております。お陰で元気に過ごしております。母校のますますのご発展を願っています。(森茂樹、福岡県福岡市)
- ◆日頃はお世話になり感謝しております。たかなわ会です。ますますの発展を祈ります。(長崎正二、埼玉県狭山市)
- ◆不調につき、欠席させていただきます。(菅原賢一、神奈川県相模原市)
- ◆いつもご配慮ありがとうございます。当方80歳の後半になり、歩行もままならず失礼いたします。会のご発展を祈ります。(西川日出雄、東京都中野区)
- ◆寄る年まで足腰が弱くなり、外出に不自由しております。食事療法で生活ゆえ食事もままならず、ご了承下さい。(森政二郎、千葉県千葉市)
- ◆相変わらず抗がん剤療養中です。母校の発展を祈念します。(吉岡貞一、埼玉県さいたま市)
- ◆体調不良につき欠席します。(小林忠吉郎、長野県長野市)
- ◆会のご発展をお祈り申し上げます。病氣療養のため欠席させていただきます。(石村金三、神奈川県横浜市)
- ◆たかなわ会のご発展を願っております。幹事の方々、ご苦労様です。(守屋忠治、北海道江別市)
- ◆出席してもよいと思いましたが、特に重要な人事などについては今回ないようですので欠席します。興亜通信工学院出身者の役員は誰がなっているかお知らせ願えるとありがたいと思います。(東理代吉、京都府丹後市)

# たかなわ会からのお知らせ

## 事務局を移転しました

東海大学高輪校舎1号館建て替えにあたり、平成22年1月1日より事務局を左記に移転しました。

住所 東京都中央区明石町3-11TDSビル2F-B  
 株式会社DNS内「たかなわ会」  
 電話 050-3366-1101(新規)  
 FAX 03-3546-7010(新規)  
 メール takanawakai1937@yahoo.co.jp (変更なし)

※新事務所は、たかなわ会の福田力会長の事務所をお借りしています。東京メトロ有楽町線の新富町駅下車、「出口6番」より徒歩3分ほどのところですよ。

## 定時総会を開催しました

5月25日午後6時30分から東海大学校友会館で参加者50人をもって開催しました。

### ●議事

- (1) 事務所移転
- (2) 2009年度事業報告
- (3) 2009年度収支計算報告「表1」
- (4) 監査報告
- (5) 2010年度事業計画(案)と行事日程(案)
- (6) 2010年度予算計画(案)。「表2」

(7) 〈財産目録〉基本財産を普通財産に繰り入れる「表3」

(8) その他

前記1〜8議案について、原案の通りすべて承認されました。また「特記事項」として、「現在たかなわ会は任意団体として活動しており、東海大学同窓会事務局との打ち合わせ指導のもと、本会則の制定及び改廃等に関する作業に2010年度より着手すること」が確認されました。

### ◆事務所移転

事務所移転に伴い、事務所の場所を定めた会則(第一章 総則 第一条)を改定した(現・会則は暫定会則)

### ◆2009年度事業報告

- 1 クラス・OB会の組織強化  
テニス部OB会、スノースポーツ部OB会、排球部OB会、興亜通信工学院第二部19年卒、昭和33・34年通本(3・4の会)各会活動支援
- 2 同窓会行事、学校行事への参加  
学友会執行委員会、東海大学同窓会第9回ホームカミングデー、東京ブロック南支部総会および催事、高輪校舎建学祭などに参加
- 3 会報  
「高輪だより」第38号発行(09年5月1日・12000部)
- 4 第11回松前仰杯ボウリング大会開催、他行事  
09年11月14日、参加者30人をもって品川プリンスホテルボウリングセンターにて開催。優勝は福士博之氏。その後、ホテル内で懇親



「三本締め」で締めくくった定時総会(2010年5月25日、東海大学校友会館)

会を開催し、50人が参加。

09年12月12日、20人が参加してカルネーション銀座店にて忘年会を開催。

### 5 会務報告

定時総会 09年5月26日18時30分 東海大学校友会館

※来賓に東海大学同窓会の中村宏会長を迎え、参加者40人をもって開催。

第1回役員会 09年5月9日午後3時(東海大学高輪校舎)

※定時総会について審議

臨時役員会 09年10月10日午後2時(東海大学高輪校舎)

※建学祭、学校行事などについて審議

第2回役員会 09年10月24日午後3時(東海大学高輪校舎)

※今後の会運営について審議

事務局移転 10年1月16日完了

委員会 10年2月13日午後3時 東海

大学校友会館

※2010年度事業計画について審議

◆2009年度収支計算報告

◆2010年度事業計画(案)と行事日程(案)

1 クラス会・OB会の組織強化、クラス会・OB会の登録と援助「表4」

2 同窓会行事、学校行事に参加

記念式・建学祭・支部総会・ホームカミングデー・納涼会・講演会などに参加。

### 3 会報

「高輪だより」第39号(10年7月1日発行・12000部)

4 第12回松前仰杯争奪ボウリング大会

日時 10年12月5日(日)午後1時〜3時

場所 品川プリンスホテルボウリングセンター

参加費 2000円(06年3月以降の卒業生は招待)

※引き続き場所を移動し、賞品授与、懇親忘年会を開催します。

場所 カルネーション銀座店 中央区銀座8-10 銀座ナイン3号館B1

参加費 3500円(食べ放題、飲み放題)

◆〈財産目録〉基本財産を普通財産に繰り入れる

10年5月8日に開催した役員会にて、新規入金収入が発生しない現状下、「正味財産」基本財産に計上されている、3,796,897円を、普通財産に組み入れる提案があり、総会での承認を得ることを付議し、議決した。

現・暫定会則では、「第七章 資産及び会計に役員会の議決を得て、基本財産全部または一部を翌年度の普通財産に繰り越す事もできる。但し総会の承認を要する。」と定められている。

表3 財産目録

2010年(平成22年)3月31日現在 (単位:円)

資産の部	金額	負債及び正味財産の部	金額
【資産】		【負債】	
現金	254,215	預り会費	4,178,000
普通預金	9,421,968	負債合計	4,178,000
(みずほ銀行麻布支店:口座番号0040965)		【正味財産】	
一般振替口座	2,634,248	基本財産	3,796,897
(高輪郵便局:東京00100-7-702746)		普通財産(別途積立金)	4,335,534
		正味財産合計	8,132,431
資産合計	12,310,431	負債及び正味財産合計	12,310,431



表4 クラス会・OB会の認定団体 (2010年2月現在)

クラス:OB会	団体名	代表者	会員数	登録年度
OB会	東海大学高輪硬式テニス部OB会	小峰 正康	334	1993
クラス会	昭和36年通本・三翔会	見目 宏	38	1993
クラス会	昭和60年度卒業13クラス	青木真美代	71	1993
OB会	高輪スノースポーツ部	石口 武弘	379	1993
OB会	高輪排球部	廣田 一郎	380	1993
クラス会	昭和58年度卒業Eクラス	阿部 由美	63	1993
OB会	軽音楽部	片野 竜男	244	1994
クラス会	1988年度卒業i4クラス	林 利也	65	1995
OB会	野球部	高次 哲郎	55	1995
クラス会	1994年度卒業C5クラス	吉田 陽一	32	1996
クラス会	興亜通信工学院第二部19年卒クラス	村田 繁	13	2000
OB会	高輪ワンダーフォーゲル部	小西 由文	13	2002
クラス会	興亜通信工学院19年卒神静会	湯浅 倫行	22	2003
OB会	バドミントン	星野 毅	28	2003
クラス会	昭和33・34年通本(3・4の会)	大竹 義則	46	2004

\*クラス会・OB会の認定団体は、年度毎の会員名簿と活動報告書を提出すること。

表1 2010年度収支計算書

2009年4月15日から2010年3月31日まで (単位:円)

科目	予算額(1)	決算額(2)	差異(1)-(2)	備考
(収入の部)				
入会金				1,000 × 368名(2007年3月卒業生)
会費	2,806,000	2,806,000	0	2,000 × 1403名 (344+360+368+331)
維持会費	500,000	297,600	202,400	(2004年~2007年度)
広告収入	110,000	110,000	0	
雑収入	30,000	17,010	12,990	内訳 利息 3,323 カード手数料 9,687 拾得金 4,000
収入合計	3,446,000	3,230,610	215,390	
(支出の部)				
総会・懇親会費	400,000	371,010	28,990	
支部・クラス・OB会援助費	100,000	80,000	20,000	
学校行事協力費等	300,000	0	300,000	内訳 学校行事協力費 学生活動奨励費 教育環境整備費 学園校友会活動費
印刷費	700,000	1,000,000	△300,000	
会議運営費	100,000	0	100,000	
消耗品費	200,000	345,801	△145,801	
通信運搬費	1,000,000	1,172,281	△172,281	
旅費交通費	100,000	79,380	20,620	
基金積立	0	0	0	(会則第26条)
雑費	100,000	99,367	633	
別途積立金	446,000	82,771	363,229	
支出合計	3,446,000	3,230,610	215,390	

表2 2010年度(平成22年度)予算

2010年5月8日 作成

2010年4月1日から2011年3月31日まで (単位:円)

科目	2009年度決算	科目	2010年度予算	備考
(収入の部)		(収入の部)		
入会金	0	入会金	0	
会費	2,806,000	会費	2,118,000	2,000 × (360+368+331+0)名 (2005~2008年度)
維持会費	297,600	維持会費	350,000	
広告収入	110,000	広告収入	110,000	
雑収入	17,010	雑収入	5,000	
前年度繰越金		基金積立	82,771	
収入合計	3,230,610	収入合計	2,665,771	
(支出の部)		(支出の部)		
総会・懇親会費	371,010	総会・懇親会費	400,000	
支部・クラス・OB会援助費	80,000	クラス・OB会援助費	100,000	
学校行事協力費等	0	学園渉外費	300,000	内訳 学校行事協力費 学生活動奨励費 教育環境整備費 学園校友会活動費 その他
印刷費	1,000,000	印刷費	600,000	
会議運営費	0	会議運営費	100,000	
消耗品費	345,801	消耗品費	200,000	
通信運搬費	1,172,281	通信運搬費	600,000	
旅費交通費	79,380	旅費交通費	100,000	
基金積立	0	基金積立	0	(会則第26条)
雑費	99,367	雑費	265,771	
別途積立金	82,771	別途積立金	0	(繰越金)
支出合計	3,230,610	支出合計	2,665,771	

# NETWORK

信頼に応えるそれが私たちの基本です。

## 建築物管理

- 設備管理業務
- 法定環境管理業務
- 警備業務
- 清掃業務
- その他 管理業務

## 郵便物等 発送業務代行

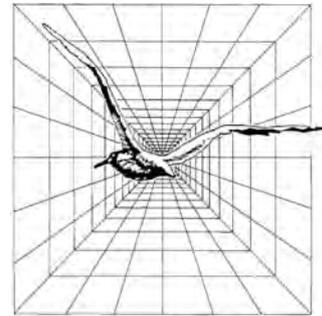
- ダイレクトメール部門
- 企画制作部門
- キャンペーン販売促進部門
- サービス部門



## 秀和ビルメンテナンス株式会社

本社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-2-13  
アドバンテック日本橋ビル5F TEL.03-3516-1771代  
首都圏支店 〒257-0003 神奈川県横浜市南矢名1091-1  
TEL.0463-76-8981

## 教育用・医療用機材のコンサルタント



## 東海教育産業株式会社

代表取締役 松下幹夫

本社 神奈川県伊勢原市下粕屋164番地 TEL.0463-92-1881(代)  
東京営業所 東京都渋谷区雷ヶ谷丁目36番6号 TEL.03-3469-2171(代)  
千葉営業所 千葉県勝浦市新官1441-54ウイン100号室 TEL.0470-70-2099(代)  
伊勢原旅行センター 神奈川県伊勢原市下粕屋143番地 東海大学病院内 TEL.0463-93-3980(代)  
湘南旅行センター 神奈川県横浜市南矢名 3-10-35 東海大学同窓会館内 TEL.0463-77-3522(代)  
ホームページ http://www.tokai-eic.co.jp/

# 電波塔



1958年12月、南氷洋にて筆者が乗り組む船と遭遇した旧ソ連の捕鯨船「ドルゴルキー5号」(800トン)



最近、日本の漁業に対する風当たりが強いです。北大西洋・地中海産クロマグロの国際取引禁止については、ワシントン条約締結国会議で否決されたものの、火種はくすぶっています。

一方、南極海を航行中の日本の調査捕鯨船団に対する反捕鯨団体「シー・シェパード」の妨害活動は過激を極め、事件はオーストラリアとの外交問題にまで発展しています。

なぜ、こうも捕鯨に対する風当たりが強くなったのでしょうか。

そもそも幕末にアメリカのペリー提督が黒船を率いて浦賀沖に現れ、幕府に開国を迫った目的のひとつには、700隻に及ぶアメリカ捕鯨船団の物資補給を目的とした寄港地確保がありました。産業革命後、欧米では工場やオフィスが夜間も稼働。ランプ燃料として鯨油が必要となり、当時、クジラの宝庫だった北太平洋から三陸沖に目をつけ、日本を威圧したのです。しかし、石油燃料の登場で、欧米の捕鯨は次第に衰退していきました。

第2次大戦後の1945年になると、連合国最高司令官マッカーサーが日本の食糧危機を救うため、南極海で捕鯨船12隻をはじめ母船、冷凍船、タンカー、輸送船など計20隻の船団による捕鯨を許可。当時の南極海では、日本7船団、ノルウェー・ソ連各5船団、イギリス・オランダ・ドイツ各2船団の計23船団が、11月から2月にかけて「捕鯨オリンピック」を展開していました。いわゆる「早い者勝ち」です。その結果、乱獲が進みクジラ資源は次第に枯渇していきました。

そこで国際捕鯨委員会（IWC＝現在88カ国加盟）は、捕獲頭数を国別割当にして管理。外国船団は鯨油だけを採って肉などは海上投棄していた

ので、急速に採算が悪化して南極海から撤退。日本だけが3船団に縮小し操業を続けました。

そして1982年、IWCはついに商業捕鯨禁止を宣言。日本は、南極海や北西太平洋で資源調査目的の捕鯨を始めました。しかし、アメリカなど捕鯨反対の国々は、それさえもクジラ資源枯渇の懸念から中止を求め、その急先鋒が、シー・シェパードというわけです。では、彼らはなぜ、執拗なまでに反捕鯨活動を強行するのでしょうか。

考えられるのは、第一に地球上最大で賢い動物であるクジラを殺して食用にするのは残酷だということ。第二に、クジラを絶滅危惧種にはならないという地球環境保護の観点。第三に、オーストラリアなどで「ホエール・ウォッチング」としてクジラを観光資源にしている事情。そして、第四に考えられるのが、70年代以降にアメリカやオーストラリアが魚や鯨肉好みの日本人に、猛烈に牛肉の売り込みを図ったこと。つまり、貿易戦争の局地戦では勝ち続けなければならないという考えです。

こうして考えると、日本人の食生活にも反省しなければならない点があります。日本人は、世界の海域に出漁し、アフリカ沖などでの底引網漁法、大西洋・太平洋での巻網漁法、南極海でのソナーによる追鯨機漁法など、「見つけた魚は一尾たりとも逃がさず捕獲して帰る」という「根こそぎ漁法」で世界のひんしゅくを買ったのです。

食料自給率40%の日本は、自給率を高めることが急務です。昔から「四里四方に病なし」という諺があります。自分の周りで採れた物を食して、「腹八分目は医者いらず」を実践すれば、老いも若きも「健康長寿万歳」となるのです。(K)

たかなわ会同窓会報 高輪だより  
第39号

発行日 2010年(平成22年)7月1日

発行所 たかなわ会

住所 東京都中央区明石町3-11  
TDSビル2F-B

株式会社DNS内「たかなわ会」

電話番号 050-3366-1101(新規)

FAX番号 03-3546-7010(新規)

takanawakai1937@yahoo.co.jp

www.kohoku.co.jp

わたくしたち港北出版印刷株式会社はつねに時代を先取り、情報のプロデューサーとして、確かな技術と知識をもってお客様のニーズにお応えします。

 港北出版印刷株式会社

本社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-7-7 TEL.03(5466)2201(代表)  
本社分室 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-6-12 ベルデビル TEL.03(5466)2421(代表)  
中央営業所 〒104-0052 東京都中央区月島1-1-10 月島Kビル TEL.03(3532)5131(代表)  
湘南営業所 〒257-0003 神奈川県藤沢市南矢名260-10 TEL.0463(76)7957(代表)  
横河営業所 〒180-0013 東京都武蔵野市西久保1-6-22 太陽ビル TEL.0422(60)6161(代表)  
甲府営業所 〒400-8558 山梨県甲府市西陣町15 東河原ビル(甲府事務所) TEL.055(243)0546(代表)  
関西事務所 〒564-0063 大阪府南区立花町1-23-101 大府生命ビル TEL.06(6368)7071(代表)  
府中工場 〒183-0026 東京都府中市南町5-38-12 TEL.042(352)7760(代表)  
田無工場 〒188-0014 東京都西東京市芝久保町15-1-24 TEL.0424(62)6485(代表)  
横浜工場 〒180-8750 東京都磯子区中町2-9-32 横浜磯子ビル TEL.0422(52)5697(代表)